

# 有斐閣 新刊案内

2022

7

---

信託法の問題状況 [現代民法研究Ⅲ]

---

医事法判例百選 第3版《別冊ジュリスト258号》

---

労働法実務 使用者側の実践知 第2版《LAWYERS' KNOWLEDGE》

---

スタートアップの経済学

---

企業家研究 第20号 (2022)

---

書齋の窓 7月号《第682号》

---

法学教室 7月号《第502号》

---

ジュリスト 7月号《第1573号》

---

表示価格は税込です。

予価・内容は変更になる場合があります。

since 1877



有斐閣

どうがうちひろと  
道垣内弘人 著

専修大学教授, 東京大学名誉教授

# 信託法の問題状況

現代民法研究Ⅲ

A5判上製カバー付  
700頁  
予価13,200円(税込)  
978-4-641-13895-7

『典型担保法の諸相』『非典型担保法の課題』に続く、現代民法研究第3巻。物権的救済をもたらす日本の信託法の特徴は何によって、どのような状況にあるときに正当化されるのかを、多角的に解明する。体系書『信託法』の礎を成す研究。

《主な目次》

序章 総論 “Trust”という法制度の訳語としての「信託」——中間報告／「フィデューシャリー」がやって来た／信託法理とその拡大／新しい信託法理論の展望と課題／信託法についての立法技術的諸問題  
第1章 信託の設定 信託の設定または信託の存在認定／信託の定義・信託の設定／「預かること」と信託——「信託業法の適用されない信託」の検討／担保としての信託／譲渡担保と信託／譲渡禁止特約付債権の自己信託  
第2章 信託財産と取引のメカニズム 信託財産——現代信託法の展望／帰属メカニズムについて——行為／過払金が生じている貸金債権の信託／受託者の自己取引・信託財産間取引の法律関係  
第3章 受託者とその義務 保管受託者を用いた信託とその法的諸問題／職務分掌型共同受託と新信託法——古谷報告を踏まえて／信託による財産承継にあたっての受託者の権限と義務／相続について残された問題  
第4章 最近信託法判例批評  
第5章 さみしがりの信託法  
第6章 比較法 紹介：K. W. Ryan『大陸法における信託の受容』——大陸法系における信託法研究序説／経済的効率性の観点よりする信託と大陸法上の類似制度との比較——Ugo Mattei, Comparative Law and Economics, ch.6の紹介と検討／イングランド法における信託受託者の義務——信託関係を生ぜしめる諸制度の中における「信託」の位置づけ／オーストラリアにおける事業信託／カナダ・オンタリオ州における受託者の善管注意執行義務の具体化に関する1つの事例——債権者公告についての相続財産管理人の義務／中国信託法を考える際の視点／信託と財産——中国信託法の積極的位置づけを兼ねて

## 別冊ジュリスト258号

(7月下旬発売予定)

かいかつり てじま ゆたか  
甲斐克則・手嶋 豊 編

早稲田大学教授・神戸大学教授

# 医事法判例百選 第3版

B5判並製  
232頁  
予価2,750円(税込)  
978-4-641-11558-3

2014年の旧版刊行から8年。重要判例の蓄積などこの間の動きに対応し、収録判例を大幅に入れ替え、109件の判例を収載した。また、医療現場に必要な各種指針をコラムで解説。法学部の学生はもちろん、医療関係者にも理解しやすいよう、わかりやすい記述に努めた。

《主な目次》

- |  |   |
|--|---|
| <p>I 医療制度</p> <p>(1) 医療関係者の資格</p> <p>(2) 医療提供体制</p> <p>II 医事行政・薬事行政</p> <p>III 医療情報関連</p> <p>(1) 診療録・診断書</p> <p>(2) プライバシー</p> <p>(3) 遺伝情報</p> <p>IV 医師患者関係</p> <p>V インフォームド・コンセント</p> <p>VI 未確立療法</p> <p>VII 先端的医療・臨床試験</p> | <p>VIII 医療事故</p> <p>(1) 注意義務・過失・製造物責任</p> <p>(2) 因果関係</p> <p>(3) 損害</p> <p>(4) チーム医療</p> <p>(5) 患者ケア・病院管理上の過失</p> <p>(6) 医師・歯科医師以外の者の過失</p> <p>(7) 保険金請求</p> <p>IX 生殖関係・性の自己決定</p> <p>X 終末期医療</p> <p>XI 移植・遺体・人由来物質・特許</p> <p>XII 精神科医療</p> |
|--|---|

おかぜりたけ お  
岡芹健夫 著

高井・岡芹法律事務所 所長

## 労働法実務 使用者側の実践知 第2版

A5判並製カバー付  
484頁  
予価4,290円(税込)  
978-4-641-24356-9

第一線で活躍中の弁護士が、その実務を支える技を網羅的に披露。クライアントへの法的アドバイス、受任後の初動対応など使用者側弁護士として押さえるべきポイントがわかる、労働法実務初心者の必読書。法改正や新たな裁判例をフォローした最新版。

《主な目次》

### 第1部 個別的労働紛争

第1章 労働契約性／第2章 労働契約の成立／第3章 成立した労働契約の内容／第4章 採用の自由／第5章 使用者／第6章 労働契約の承継／第7章 試用期間／第8章 賃金／第9章 労働時間／第10章 配転・出向・転籍／第11章 昇格・降格／第12章 雇用平等 ワーク・ライフ・バランス／第13章 ハラスメント／第14章 安全配慮義務／第15章 懲戒／第16章 休職と自宅待機／第17章 労働条件の変更／第18章 解雇(懲戒解雇を除く)／第19章 解雇以外の雇用終了／第20章 有期労働契約における雇用／(定年後再雇用を含む)

### 第2部 集团的労働紛争

第1章 労働組合加入、結成に関する紛争／第2章 団体交渉／第3章 団体行動／第4章 労働協約／第5章 不当労働行為

かとうまさとし  
加藤雅俊 著

関西学院大学教授

## スタートアップの経済学

新しい企業の誕生と成長プロセスを学ぶ

A5判並製カバー付  
320頁  
予価2,970円(税込)  
978-4-641-16601-1

誰がアントレプレナーとなるのか？ 創業時に直面する課題は何か？ どのような企業が生き残るのか？ 政府に求められる支援は何か？ 「理論を通じた考察」と「実証分析に基づいたエビデンス」をもとに直感的にわかりやすく解説する新しいスタンダード・テキスト。

《主な目次》

第1章 スタートアップ：新しい企業について学ぶ意義は何か  
第2章 スタートアップの経済効果：「企業の誕生」はいかなる恩恵をもたらすのか  
第3章 スタートアップの個人要因：誰が「アントレプレナー」を選ぶのか  
第4章 スタートアップの環境要因：アントレプレナーを輩出する背景は何か  
第5章 創業時に直面する課題：必要な資金を誰からどのように調達するのか  
第6章 組織と戦略のデザイン：誰とチームを組み、いかなる策をとるのか  
第7章 イノベーション戦略：なぜ「果実」を得るのが容易でないのか  
第8章 企業の生存：「退出」は常にバッド・ニュースなのか  
第9章 企業の成長：高成長のための特効薬はあるのか  
第10章 スタートアップの公的支援：創業に対する「介入」はなぜ必要なのか  
付録 「スタートアップの経済学」のための学習ガイド

# 企業家研究 第20号

B5判並製

60頁

予価3,300円(税込)

978-4-641-49985-0

時代が変わるとき、社会で、地域で、イノベーションを興し、遂行する企業家精神が必要とされる。学問研究の垣根を越えて、経済社会の活力を問うユニークな学会の機関誌の最新号。

《主な目次》

【寄稿】日本企業の「全員経営」——「現場の企業家」研究に向けて = 加護野忠男

【書評】

田中智晃著『ピアノの日本史——楽器産業と消費者の形成』 = 西尾久美子

小林延人編『財産権の経済史』 = 米山高生

橘川武郎著『イノベーションの歴史——日本の革新的企業家群像』 = 山田仁一郎

小沢貴史著『市場再活性化のメカニズム』 = 金井一頼

木川大輔著『医薬品研究開発のエコシステム』 = 加藤俊彦

【FES便り】

「企業家に聞く」レポート 2021年11月17日 (株)SAMURAI TRADING 代表取締役社長

櫻井 裕也氏 = 新藤晴臣

【私の企業家研究】

オーラルヒストリー事始め = 沢井 実

【学会記事】

2021年度企業家研究フォーラム賞の選考について / 会務報告 (2021年度)

# 書齋の窓

7月号  
(第682号)

A5判並製 定価：無料

《主な目次》

【巻頭のことば】二一世紀の六大課題と金融法制②高齢社会 = 神田秀樹

【対談】分野史を超えた日本史叙述は可能か——『日本流通史』『日本近代社会史』の刊行によせて = 満園 勇・松沢裕作

【法律・政治】

〈連載〉憲法と学校⑧校則問題への法的対処 = 木村草太

〈自著を語る〉三つの恵み——『土地法制の改革——土地の利用・管理・放棄』を著わして = 山野目章夫

【経済・経営】

〈連載〉女性の働き方と社会保障③労働市場の構造とシングルマザー = 永瀬伸子

〈書評〉『地方財政学——機能・制度・歴史』 = 林 正義

【人文・社会】

〈連載〉これからのジェンダー平等⑤「無意識」という問題 = 江原由美子

〈自著を語る〉心理学の楽しさ、面白さを発見する旅に出よう (有斐閣アルマ『心理学論文の読み方——学問の世界を旅する』) = 都筑 学

民法・不動産登記法（所有者不明土地関係）改正に対応

# ポケット六法 令和4年版

編集代表 さ えきひとし 佐伯仁志・おおむらあつし 大村敦志  
中央大学教授 学習院大学教授

\*収録法令 200件

B6判 並製箱入 2,100頁 ●2,090円(税込) 978-4-641-00922-6

- \*法学の講義から日常実務まで必要な基本法令をもれなく収録
- \*最新の改正条に傍線付加
- \*重要法令は大文字・理解を深める参照条文・便利な事項索引付き
- \*メールサービス「ポケ六通信」への登録で、刊行後の改正情報を配信
- \*丈夫で開きやすいしなやかな造本
- \*ご希望の方に小冊子『有斐閣六法の使い方・読み方』を贈呈

## 《令和4年版の特色》

- ◇相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律を抜粋収録
- ◇民法、不動産登記法、少年法、会社法施行規則等重要改正に対応
- ◇民法（債権法等）改正前規定も引き続き併記
- ◇参照条文・事項索引等充実した編集内容
- ◇注記法令をより見やすい体裁に変更

〈新収録法令〉相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律、民事執行法第二百五条第一項に規定する法務省令で定める登記所を定める省令

〈主な改正〉民法、不動産登記法、少年法、個人情報保護法、国家公務員法、会社法施行規則、特許法、著作権法等



978-4-641-12626-8

**条文の読み方 第2版** 法制執務・法令用語研究会／著 四六判並製222頁 ●990円(税込)

六法の最強バッテリーがリニューアル  
条文を読む際に必要な基礎知識（法律（条文）の種類、構造など）と、条文頻出の基本用語を丁寧に解説。条文読解のための必携書。

民法，少年法，著作権法，会社法施行規則等の重要改正に対応

## 有斐閣 判例六法 令和4年版

編集代表 長谷部恭男・佐伯仁志・酒巻 匡

早稲田大学教授・中央大学教授・早稲田大学教授

編集委員 道垣内弘人・荒木尚志・齋藤 誠・松下 淳一・神作裕之  
専修大学教授 東京大学教授 東京大学教授 東京大学教授 東京大学教授

B6判 並製箱入 2,396頁 ●3,190円(税込) 978-4-641-00342-2

\*収録法令143件(参照条文付き10件 参考法令等53件) \*判例付き法令33件+行政法総論  
\*収録判例数約12,500件 \*索引 総合事項索引・事件名索引・判例年月日索引

## 《令和4年版の特色》

- 新収録法令 相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律(抜粋)、民事執行法第二百五条第一項に規定する法務省令で定める登記所を定める省令
- 主な改正 個人情報保護法，国家公務員法，民法，不動産登記法，会社法施行規則，少年法，特許法，著作権法
- 民法に債権法改正以降の改正前規定を併記
- 個人情報保護法，非訟事件手続法，家事事件手続法の収録範囲を拡大
- 新判例等の収録 新たに約100件の判例を追加
- 最新判例百選対応 会社法判例百選〔第4版〕，倒産判例百選〔第6版〕，刑法判例百選Ⅰ・Ⅱ〔第8版〕

- 改正条が一目で分かる 本版において改正があった条の条名部分に傍線を引いた
- 精選した判例と的確な要旨 学習に実務に必要なかつ十分な判例を精選。簡潔・明瞭な要約の記述と相まって、「役に立つ」判例付き六法
- 体系的な見出しによる明快・的確な分類整理 個々の判例の講学上の概念や意義・位置付けなどを，体系的・階層的な構成の見出しにより，明快かつ的確に整理
- 行政法判例を体系的に整理 多様な法令について争われた「行政法通則の判例」を体系的に整理してまとめた
- 判例評釈案内 より深い判例学習への道しるべとして，『判例百選シリーズ』『重要判例解説シリーズ』への案内を掲げた
- 理解の手助けとしての参考法令 主要法令中で割賦販売法など31件を参考法令として抜粋引用
- 特別刑法の充実 講学上必要と思われる，爆発物取締罰則などの刑罰法規等22件を特別刑法として収録
- 2色刷りで見やすい 本文を2色刷りにし，「条文」と「判例」が一目で識別可能に
- 片かな法令の平がな化 片かなで書かれている法令を平がなにすることでより条文に親しみやすく
- 小型で開きやすい造本 ポケット六法と同じ大きさで，携帯に便利。しかもしなやかで，開きやすい造本
- 『追録』贈呈 本書締切後の新判例・改正法令を収録した『追録』を，読者カードを送付された方に贈呈(2022年4月下旬頃)



民法・不動産登記法（所有者不明土地関係）改正に対応！ ●好評\*発売中●

編集代表 はせべやすお さえきひとし さかまき ただし おおむらあつし  
長谷部恭男・佐伯仁志・酒巻 匡・大村敦志

早稲田大学教授・中央大学教授・早稲田大学教授・学習院大学教授

令和4年版

# 有斐閣 判例六法 Professional

A5判並製箱入 4,160頁 ●6,160円(税込) 978-4-641-00422-1

- ◆相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律等を新収録
- ◆民法，不動産登記法，会社法施行規則，少年法，著作権法などの重要改正に対応

- \*収録法令 395件（参照条文付き44件）
- \*判例付き法令 43件+行政法総論・租税法総論
- \*収録判例数 約13,700件
- \*巻末資料 全国裁判所管轄区域表，印紙税額・登録免許税額一覧表
- \*別冊索引 総合事項索引，事件名索引，判例年月日索引
- \*シール付きしおりひも・インデックスシールを同梱

## 〈新収録法令〉

相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律/特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律/取引デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律

## 〈主な改正〉

民法，不動産登記法，会社法施行規則，会社計算規則，少年法，著作権法，個人情報保護法，国家公務員法，特許法等

## 〈主な特色〉

民法は債権法改正以降の改正前規定を注記し，改正条数対照表を付した

## 〈追録贈呈〉

読者カード送付の方に本書編集締切後の主な新判例・改正法令を収録した「追録」を贈呈（令和4年4月下旬頃）

## ▼本書の4つのポイント

- ①的確な判例要約と分類整理 的確な判例要約を明かな見出しで体系的に分類整理
- ②最新判例百選等対応 『消費者法判例百選 [第2版]』『刑法判例百選 I・II [第8版]』『倒産判例百選 [第6版]』『租税判例百選 [第7版]』『会社法判例百選 [第4版]』『令和2年度重要判例解説』
- ③充実の参照条文 法令集の代名詞である有斐閣『六法全書』を基礎とした，豊富な情報量
- ④2色刷・分冊 本文2色刷にし，「条文」と「判例」が一目で識別可能に。分冊により，重い・かさばるを解消し，使いやすさを実現

# 判例六法 Professional

有斐閣

民法改正	所有者不明土地関係 相続等による取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律 特定デジタルプラットフォームを利用する消費者の利益の保護に関する法律等	●*好評 最新判例百選 佐伯仁志 酒巻 匡 大村敦志
●*新収録法令	消費者法 刑法 倒産法 租税法 会社法 少年法 著作権法 個人情報保護法 国家公務員法 特許法	令和4年版 2022
判例 件数 ●13,700件	法令 件数 395件	ISBN 978-4-641-00422-1

2022.  
7 July  
NO.502

# 法学教室

MAGAZINE FOR LAW STUDENTS

6月28日発売  
B5判  
定価1,650円  
(本体1,500円)

- 【特集】 日常のトピックから民法を学ぶ
- I インターネット時代における名誉・名誉感情侵害●村田健介
  - II 高齢者の建物賃貸借●角田光隆
  - III 「同性婚」に付与されるべき法的効果とは何か●大島梨沙
  - IV デジタルコンテンツの供給契約●馬場圭太
  - V デジタルプラットフォーム上の取引と民事責任●大澤逸平

巻頭言●斎藤 誠

法学のアントレ●井畑陽平

法学を旅する●青木 丈

〈時の問題〉

「『オンライン議会』」●植松健一

「著作権を侵害しないSNS投稿の基本と主要な事例解説」●関 真也

講 座

憲法事例分析の技法●御幸聖樹  
行政法教室——トピックで学ぶ●渡井理佳子  
日本家族法を考える●水野紀子  
商法総則・商行為法の現代化に向けて  
●青木大也＝清水真希子  
流れをつかむ民事訴訟法●笠井正俊  
刑法総論の基礎にあるもの●安田拓人

演 習

憲法●江原勝行／行政法●鵜澤 剛  
民法●池田雅則／商法●松中 学  
民訴法●林 昭一／刑法●井上宜裕  
刑訴法●中島 宏

〈判例セレクトMonthly〉

憲・行・商・民訴・刑・刑訴／計7件

# ジュリスト

No.1573 7月号

定価1,569円  
(本体1,426円)

発売  
6月24日  
B5判

特集・侮辱における法の役割——侮辱罪改正を契機に

〔座談会〕 誹謗中傷問題の現状と侮辱罪改正の課題  
…曾我部真裕・清水陽平・杉田萌奈・趙 誠峰・藤 えりか  
自尊としての「名誉感情」とその憲法的保護に関する試論…卷 美矢紀

侮辱罪の法定刑の改正について…今井猛嘉  
侮辱を理由とする不法行為責任の加重に対する批判的考察——強者による言論封殺の正当化と虚偽の事実からの保護との不均衡……………建部 雅  
インターネット上の侮辱……………仮屋篤子

〈連載〉  
サステナビリティの杜⑥ …Sustainalytics  
実践 知財財務⑨  
「プロバイダ責任制限法」…………丸橋 透  
新・改正会社法セミナー⑩  
「株式買取請求・組織再編の差止請求」  
……藤田友敬・澤口 実・三瓶裕喜・田中 亘・長谷川顕史・松井智予  
新技術と法の未来⑤「サイバーセキュリティ」  
……………宍戸常寿・榊 素寛・中谷和弘・藤井康次郎・松原実穂子

〈時論〉  
「罰則によるサイバー犯罪対策の課題——コインハイブ事件を契機として」……………西貝吉晃  
「最高裁第三小法廷令和4年2月15日判決に関する覚書——大阪府ヘイトスピーチへの対処に関する条例の合憲性に関する判断を中心に」……………阿部和文